

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2504 2021/11/27 (事故発生地) 愛知県	A C アダプター szYB-21010 不明 使用期間：約 3 か月	ネット通販で購入した A C アダプターで掃除機を充電中、A C アダプターが焼損した。 (製品破損)	I C が異常発熱して焼損したものと推定されるが、I C が異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/12/09)
2021-2505 2021/11/19 (事故発生地) 大阪府	A C アダプター (ノートパソコン用) G71C0009S210 (dynabook T350/56BW用) (株) 東芝 (現 D y n a b o o k (株)) 使用期間：不 明	ノートパソコンの A C アダプター接続部付近から発煙した。 (製品破損)	A C アダプターの D C プラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2018 (平成30) 年 6 月 22 日付けでホームページに社告を掲載するとともに、同月 25 日付け新聞に社告を掲載し、対象の A C アダプターについて無償で交換を行っている。	輸入事業者 (受付:2021/12/09)
2021-1248 2021/08/20 (事故発生地) 愛知県	A C アダプター (ワイヤレスモニター用) 使用期間：約 8 年	ワイヤレスモニターと A C アダプターの接続部から発煙した。 (製品破損)	ワイヤレスモニターと A C アダプターとの接続部において接触不良が生じて異常発熱し、樹脂部が熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2021/09/09)
2021-0999 2021/06/20 (事故発生地) 滋賀県	L E D ランプ (環形) KSLE299-016A エコデバイス(株) 使用期間：約 5 年	照明器具付近から異臭がし、機器の一部が溶融した。 (製品破損)	蛍光灯用照明器具に事故品を装着した際、グロー球を取り外さなかったため、点灯時に過電流が流れて異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「グロー球がある場合、グロー球を取り外して設置する。」旨、記載されているが、焼損に至る危険性については記載されていなかった。 (B4)	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関 消防機関 (受付:2021/07/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-1142 2021/06/05 (事故発生地) 愛知県	イヤホン（コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵） OWL-SAMU-SE03 (株) オウルテック 使用期間：不 明	イヤホンから破裂音がして焼損した。 (製品破損)	充電ケースの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、2021年12月13日付けでホームページに社告を掲載し、製品の交換を行っている。	輸入事業者 (受付:2021/08/23)
2021-2361 2021/11/02 (事故発生地) 三重県	イヤホン（コードレス式、リチウムイオンバッテリー内蔵） 使用期間：不 明	イヤホン付近から出火し、共同住宅の一室を全焼した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2021/11/25)
2021-0831 2021/06/09 (事故発生地) 愛知県	エアコン F36STEV-W ダイキン工業（株） 使用期間：約6年	エアコンから出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	故障した事故品を製造事業者が修理する際、分解状態で通電したまま放置したため、制御基板上のファン制御用IC（IPM）付近が異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A3)	製造事業者は、事故内容と発生経緯を社内でも共有するとともに、サービスマンに対して事故内容の共有と不安全作業の防止を徹底することとした。	製造事業者 (受付:2021/06/24)
2021-2749 2022/01/03 (事故発生地) 埼玉県	エアコン C328VXV-W ダイキン工業（株） 使用期間：不 明	エアコンから異音がして異臭がし、発煙した。 (製品破損)	長期使用（製造後約23年）により、電源基板上の電解コンデンサーが劣化し、内部短絡による内圧上昇で安全弁が作動し、噴出した電解液の蒸気が発煙のように見えたものと推定される。 (C1)	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視することとした。	製造事業者 (受付:2022/01/25)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1635 2021/09/15 (事故発生地) 兵庫県	エアコン 使用期間：不 明	エアコン付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故発生時の詳細な状況が不明のため原因の特定はできなかったが、周辺からの延焼により焼損したものと考えられることから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/10/15)
2021-2835 2022/01/27 (事故発生地) 大阪府	エアコン 使用期間：約4年8か月	エアコンを使用中、部品が落下し、頭に軽傷を負った。 (軽傷)	事故品は、経緯不明であるがフラップ右側のロックが解除されており、フラップを本体に固定している爪部分の破断面が鏡面を呈していたことから、油分や洗剤等が付着したことでソルベントクラックを生じ、使用に伴う振動で亀裂が伸展したため荷重に耐えきれなくなり、フラップが落下したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品について措置はとらなかったが、今後同様の事故が発生しないように製品改良を進める。	製造事業者 (受付:2022/02/08)
2021-1225 2021/07/30 (事故発生地) 香川県	エアコン 使用期間：不 明	エアコン付近から出火し、建物を全焼した。 (拡大被害)	事故品から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	警察機関 (受付:2021/09/07)
2021-2308 2021/09/07 (事故発生地) 東京都	エアコン 使用期間：不 明	使用中のエアコンから異臭がして出火し、周辺を汚損した。 (拡大被害)	ファンモーターのコネクター部で異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみていることから、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/11/16)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2763 2021/12/31 (事故発生地) 大阪府	エアコン室外機 使用期間：不 明	使用中のエアコン室外機付近から出火した。 (製品破損)	リフォーム業者が室内機と室外機を接続する配線を差し込みコネクターにより途中接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、据付説明書には、「配線の途中接続はしない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	製造事業者は、リフォーム業者の施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、N I T E では、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者 (受付:2022/01/26)
2021-2500 2021/11/22 (事故発生地) 福岡県	カラーテレビ（液晶） d : 2732GJ3 バイ・デザイン（株）（倒産） 使用期間：不 明	使用中の液晶テレビ付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電源基板から出火したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/12/08)
2021-2725 2021/12/27 (事故発生地) 不明	サーモスタット（水槽ヒーター用） NHE-033（ブランド：（株）マルカン） 共栄アクアテック（株） 使用期間：不 明	水槽ヒーター用サーモスタットが焼損した。 (製品破損)	トライアックが異常発熱して焼損したものと推定されるが、トライアックが異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、次回生産分から、トライアックが異常発熱した際に通電を遮断するためのサーモスタットを追加している。	輸入事業者 (受付:2022/01/19)
2021-2765 2021/11/00 (事故発生地) 福岡県	スチームクリーナー（ハンディタイプ） S3901JL (株)オークローンマーケティング 使用期間：約2年11か月	スチームクリーナーを使用中、本体から火が出た。 (製品破損)	電源コードと内部配線を接続する中継端子のネジの締め付け不足があったため、接触抵抗が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は2015年製造分より製造工程を改善し、2015年12月に輸入を終了している。	輸入事業者 (受付:2022/01/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通年知者 受付年月日
2020-1747 2021/02/14 (事故発生地) 愛知県	スピーカー（充電式） JBL FLIP3BLK ハーマンインターナショナル（株） 使用期間：不 明	充電中のスピーカーから発煙し、焼損した。 (製品破損)	リチウムイオン電池セルが異常発熱して樹脂製外郭を焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消防機関 (受付:2021/03/10)
2021-2910 2021/12/13 (事故発生地) 愛知県	タブレット端末 使用期間：約5年	ネット通販で購入したタブレット端末を充電中、本体付近から出火し、焼損した。 (製品破損)	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2022/02/24)
2019-2341 2020/02/14 (事故発生地) 埼玉県	トースター 使用期間：約8年	トースター付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故であると推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2020/03/11)
2021-1664 2021/08/18 (事故発生地) 東京都	パソコン PT100E エプソンダイレクト（株） 使用期間：約8年3か月	パソコンの内部が焼損した。 (製品破損)	内部電源配線のコネクター端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。 (A3)	製造事業者は、2015（平成27）年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者 (受付:2021/10/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1665 2021/08/31 (事故発生地) 東京都	パソコン PU100S エプソンダイレクト (株) 使用期間：約8年5か月	パソコンの内部が焼損した。 (製品破損)	内部電源配線のコネクター端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。 (A3)	製造事業者は、2015（平成27）年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者 (受付:2021/10/20)
2021-1666 2021/09/13 (事故発生地) 佐賀県	パソコン PT100E エプソンダイレクト (株) 使用期間：約8年4か月	パソコンの内部が焼損した。 (製品破損)	内部電源配線のコネクター端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。 (A3)	製造事業者は、2015（平成27）年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者 (受付:2021/10/20)
2021-1667 2021/09/29 (事故発生地) 神奈川県	パソコン PU100S エプソンダイレクト (株) 使用期間：約8年6か月	パソコンの内部が焼損した。 (製品破損)	内部電源配線のコネクター端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。 (A3)	製造事業者は、2015（平成27）年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者 (受付:2021/10/20)
2021-1668 2021/10/09 (事故発生地) 鹿児島県	パソコン PT100E エプソンダイレクト (株) 使用期間：約8年5か月	パソコンの内部が焼損した。 (製品破損)	内部電源配線のコネクター端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。 (A3)	製造事業者は、2015（平成27）年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者 (受付:2021/10/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1663 2021/09/09 (事故発生地) 熊本県	ブローア（充電式） 使用期間：不 明	軽トラックの荷台で、ブローアを含む工具類が焼損した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2021/10/20)	消防機関
2021-2613 2021/12/11 (事故発生地) 愛知県	プロジェクター EB-685W セイコーエプソン（株） 使用期間：約4年	壁吊り金具に設置したプロジェクターが落下した。 (製品破損)	事故品は、油煙環境下で使用したことにより、外装ケース（ポリカーボネートとABS樹脂との混合樹脂製）の壁吊り金具接続用ネジ穴付近でケミカルクラックが発生し、ネジ穴が破損して落下したものと推定される。 なお、取扱説明書には、油煙環境下での使用は禁止する旨の注意が記載されていたが、樹脂の劣化による破損や落下の危険性については記載されていなかった。 (B4)	輸入事業者は、当該製品を含む対象機種について、2018年9月12日付けホームページに、油煙環境での使用におけるケースの破損や本体落下の危険性について注意喚起を掲載するとともに、設置環境に応じて無償点検を実施している。また、同内容について、2019年8月19日付けでプレスリリースを行うとともに、同月20日付けで新聞に掲載し、2020年1月、2021年1月及び2021年7月にテレビCMを行うなどにより、注意喚起及び無償点検を実施している。 なお、今後の製品については、取扱説明書の記載内容を見直している。また、本体に油煙環境で使用を禁止する旨の警告ラベルを表示し、落下防止用のワイヤーを同梱している。また、新規設計品等については、油煙等により落下しない構造変更を実施している。 https://www.epson.jp/support/misc/180912_oshirase.htm (受付:2021/12/24)	輸入事業者
2020-0510 2020/07/12 (事故発生地) 埼玉県	ヘアアイロン SL-002VBL（ブランド：（株）I-ne） （株）東亜産業 使用期間：約10か月	ヘアアイロンを置いていたところ、机が焦げた。 (拡大被害)	基板上のICに不具合品が混入したため、電源スイッチがオフ状態でもヒーターへ通電されて発熱し、周辺を焦がしたものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、今後の製品については、2021年2月製造分から検査工程の通電検査で電源オフ時にランプ点灯の有無を確認する工程を追加した。 (受付:2020/07/27)	消費者センター

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2018-0194 2018/04/27 (事故発生地) 大阪府	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー） PS5B 不明 使用期間：約1年	ネット通販で購入したポータブル電源を充電中、ポータブル電源から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2018/05/15)	消防機関
2018-0309 2018/05/09 (事故発生地) 大阪府	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー） PS5B 不明 使用期間：約1年2か月	ネット通販で購入したポータブル電源を充電中、ポータブル電源から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2018/06/04)	消防機関
2021-2360 2021/10/27 (事故発生地) 三重県	ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー） 使用期間：不 明	ネット通販で購入したポータブル電源を自動車内で使用中に出火し、1人が火傷を負った。 (軽傷)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2021/11/25)	消防機関
2021-2228 2021/06/01 (事故発生地) 埼玉県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） X03 (株) i H R 使用期間：約2日3回	ネット通販で購入したモバイルバッテリーを充電中、異臭がして発熱した。 (製品破損)	充放電制御用ICに不具合品が混入したため、短絡故障して異常発熱し、異臭が生じたものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、2021年10月7日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて製品回収及び返金を行っている。 なお、2021年10月製造分から、輸入事業者が充放電制御用ICを調達して製造事業者に供給することとした。 (受付:2021/10/28)	輸入事業者

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-1242 2021/08/28 (事故発生地) 神奈川県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） 使用期間：約2年5か月	充電中のモバイルバッテリーから出火して、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/09/09)
2021-1276 2021/09/05 (事故発生地) 鹿児島県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） 使用期間：約6年	ネット通販で購入したモバイルバッテリーを充電中、モバイルバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/09/15)
2021-2318 2021/10/27 (事故発生地) 鹿児島県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） 使用期間：約3年9か月	ネット通販で購入したモバイルバッテリーから出火し、手に火傷を負った。 (軽傷)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/11/18)
2021-0855 2021/06/18 (事故発生地) 愛知県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） PB300 M a t a k u i (同) 使用期間：不 明	使用中のモバイルバッテリーから発煙した。 (被害なし)	基板上の I C が異常発熱して発煙したものと推定されるが、I C が異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者の協力が得られず、措置はとれなかった。	その他 (受付:2021/06/30)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2525 2021/12/04 (事故発生地) 愛知県	モバイルバッテリー（リチウムイオン） DL518 不明 使用期間：約5年	ネット通販で購入したモバイルバッテリーを充電中、モバイルバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 (G3)	消防機関 (受付:2021/12/13)
2021-1630 2021/10/08 (事故発生地) 愛知県	モバイルバッテリー（リチウムポリマー） 使用期間：約3年7か月	ネット通販で購入した充電中のモバイルバッテリー付近から異音が生じて出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 (G1)	消防機関 (受付:2021/10/14)
2021-1586 2021/09/24 (事故発生地) 兵庫県	換気扇（トイレ用） 不明 不明 使用期間：不 明	使用中の換気扇付近から出火した。 (製品破損)	長期使用（製造後約37年）により、モーターの回転軸が固着して過負荷状態となったため、巻線が異常発熱してレイヤショートし、焼損したものと推定される。 (C1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 (C1)	消防機関 (受付:2021/10/07)
2019-0858 2019/05/14 (事故発生地) 長野県	携帯電話機 TONE m15 フリービット（株）（トーンモバイル（株）（現（株）ドリーム・トレイン・インター） 使用期間：約2年3か月	充電中の携帯電話機（スマートフォン）から発煙した。 (拡大被害)	バッテリー（リチウムイオン）が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、2020年9月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 (G3)	輸入事業者 (受付:2019/08/09)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2019-0859 2019/05/08 (事故発生地) 愛知県	携帯電話機 TONE m15 フリービット（株）（トーンモ パイル（株）（現（株）ド リーム・トレイン・インター 使用期間：約3年5か月	充電中の携帯電話機（スマートフォン）から発煙して、下に敷いていた布が焦げた。 (拡大被害)	バッテリー（リチウムイオン）が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、2020年9月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 (受付:2019/08/09)	輸入事業者 (受付:2019/08/09)
2019-0860 2019/05/07 (事故発生地) 栃木県	携帯電話機 TONE m15 フリービット（株）（トーンモ パイル（株）（現（株）ド リーム・トレイン・インター 使用期間：約3年6か月	携帯電話機（スマートフォン）から発煙し、鞆が焦げた。 (拡大被害)	バッテリー（リチウムイオン）が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、2020年9月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 (受付:2019/08/09)	輸入事業者 (受付:2019/08/09)
2021-1160 2021/06/27 (事故発生地) 不明	携帯電話機 P710 ウイコウ・ジャパン（株）（現 TINNO JAPAN （株）） 使用期間：約3か月	充電中の携帯電話機（スマートフォン）付近から出火して周辺を焼損した。 (拡大被害)	リチウムイオン電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、2021年9月8日付けで充電制御機能に係るファームウェアの更新プログラムを配信し、同年8月から組立工場で作業員への教育及び工程の見直しを行い、同年10月からバッテリーの外観検査の強化を実施した。 (受付:2021/08/25)	輸入事業者 (受付:2021/08/25)
2021-1267 2021/07/21 (事故発生地) 愛知県	充電制御器（太陽光発電システム用） 使用期間：約3日	ネット通販で購入した太陽光発電システム用の充電制御器付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	基板上の蓄電池用接続端子部で異常発熱が生じた可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2021/09/14)	消防機関 (受付:2021/09/14)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1227 2021/08/01 (事故発生地) 兵庫県	照明器具（シーリングライ ト） FVH98800 東芝ライテック(株) 使用期間：約 1 6 年	照明器具付近から異音がし、機器内 部の一部が溶融していた。 (製品破損)	長期使用（1 6 年）により、インバーター 基板上のフィルムコンデンサーの絶縁性能が 低下したため、内部短絡を生じて異常発熱 し、内容物が噴出したものと推定される。 (C1)	製造事業者は、インバーター基板は金属 で覆われており、拡大被害に至る可能性は 低いことから、既販品に対する措置はとら なかった。 なお、当該製品は既に生産を終了してい る。	消防機関 (受付:2021/09/07)
2020-0887 2020/09/02 (事故発生地) 茨城県	照明器具（シーリングライ ト、LED） CL12D-4.0 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約 2 年	照明器具付近から異音がし、機器内 部の一部が焼損した。 (製品破損)	LED基板上のLED素子が異常発熱して 焼損したものと推定されるが、異常発熱した 原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2020/10/01)
2020-1287 2020/11/18 (事故発生地) 長野県	照明器具（シーリングライ ト、LED） CL6D-4.0 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約 4 年 1 1 か月	ネット通販で購入した照明器具付近 から異音がして火が出て、機器内部の 一部が焼損した。 (製品破損)	LED基板上のLED素子が異常発熱して 焼損したものと推定されるが、異常発熱した 原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2020/12/16)
2021-2286 2021/09/08 (事故発生地) 兵庫県	照明器具（センサーライト、 LED） NIT-AE1W14-W (株) オーム電機 使用期間：約 9 か月	使用中の照明器具から異臭がして発 煙し、機器内部の一部を焼損した。 (製品破損)	基板上のチップコンデンサーが破損して異 常発熱し、焼損したものと推定されるが、破 損した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、電流ヒューズが作動して 終息しており、拡大被害に至る可能性は低 いことから、既販品に対する措置はとらな かった。 なお、2021年9月輸入分より、電流 ヒューズを普通溶断形から速動溶断形に変 更するとともに、抵抗をヒューズ抵抗に変 更している。	消防機関 (受付:2021/11/11)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-0998 2020/10/07 (事故発生地) 北海道	照明器具（投光器、リチウムイオン、LED、充電式） 使用期間：約 1 4 日	ネット通販で購入した照明器具を充電中、照明器具付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2020/10/21)
2021-2648 2021/12/15 (事故発生地) 兵庫県	食器乾燥機 使用期間：約 7 年	食器乾燥機付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品本体の電気部品に出火の痕跡は認められず、電源コードに溶融痕が認められたが、通常の使用において応力が加わる位置ではないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2022/01/06)
2021-2476 2021/10/13 (事故発生地) 京都府	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） 使用期間：約 1 か月	ネット通販で購入した扇風機を充電中、扇風機付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品が故障した際、外部の充電ケーブルから電池セルに直結する改造を行ったため、電池セルが過充電となって異常発熱し、焼損したものと推定される。 (E1)	製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2021/12/03)
2021-1290 2021/08/05 (事故発生地) 千葉県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型） 不明 不明 使用期間：不 明	ゴミ箱の中の扇風機から異音が生じて発煙し、機器の一部が焼損した。 (製品破損)	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/09/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2479 2021/07/26 (事故発生地) 東京都	草刈機（充電式） 使用期間：1回	草刈機を使用中、刃が外れて足に当たり、軽傷を負った。 (軽傷)	事故品は、刈刃を固定するナットの締め付けが不十分であったため、使用によりナットが外れて刈刃が飛んだものと推定される。 なお、取扱説明書には、「刈刃は付属のレンチでしっかり固定し、さらに増し締めを行う。」、「ナットは確実に締める。」、「作業前に刈刃に緩みがないか確認する。」旨、記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/12/03)
2021-1634 2021/09/27 (事故発生地) 福島県	太陽光発電器（パワーコンディショナー） 使用期間：約12年5か月	太陽光発電器のパワーコンディショナー付近から発煙した。 (製品破損)	直流昇圧回路の出力側に装着された電解コンデンサの電圧制御用ICが故障したことで、電解コンデンサに過電圧が加わり、電解コンデンサが過熱し、内圧が上昇して安全弁が作動し、高温の電解液が外部に噴出したものと推定されるが、電圧制御用ICが故障した原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、設置業者の設置不良による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消防機関 (受付:2021/10/15)
2021-2622 2021/12/09 (事故発生地) 神奈川県	蓄熱式ゆたんぼ 蓄熱式湯たんぼ 不明 使用期間：約13日	ネット通販で購入した蓄熱中の蓄熱式ゆたんぼが焼損した。 (製品破損)	内部に空気層があり、ヒーター固定部の不具合によりヒーターが外れたため、ヒーターの一部が空気層に露出し、異常発熱して焦げたものと推定される。 (A1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/12/27)
2021-1328 2021/07/00 (事故発生地) 滋賀県	電気オープン SCO-502 シロカ(株) 使用期間：約5年	ネット通販で購入した電気オープントースターを使用中、庫内の食品を焼損した。 (被害なし)	タイマー用スイッチが故障したため、通電を継続し、庫内の調理物が過熱されて焼損したものと推定されるが、スイッチが故障した原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/09/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月
2021-1606 2021/01/00 (事故発生地) 埼玉県	電気カーペット C-2063N 東レ（株） 使用期間：約39年	電気カーペットを使用中、異臭がし、周辺を焼損した。 (拡大被害)	長期使用（約39年）により、ヒーターの銅箔電極と内部配線の接続端子部が接触不良となつて異常発熱し、焦げたものと推定される。 (C1)	製造事業者は、2008（平成20）年5月14日、2011（平成23）年1月11日付けで社告を掲載し、さらに、2021年9月16日付けでホームページに、同年12月1日付けで新聞に再社告を掲載し、当該製品全形式の使用中止の呼びかけを行っている。	製造事業者 (受付:2021/10/12)
2021-2526 2021/11/28 (事故発生地) 兵庫県	電気こんろ（ラジエントヒーター式） MDS-113RE (株) 萬品電機製作所（倒産） 使用期間：不 明	電気こんろ付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	当該機の耐ノイズ性が十分でなかったため、制御基板のコントロールICが誤作動し、電源スイッチが入ったものと推定される。 (A1)	製造事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2019年9月26日付けのプレスリリースにより、使用中止の注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/12/14)
2021-2317 2021/10/27 (事故発生地) 静岡県	電気こんろ（ラジエントヒーター式） IBI-227RE-2N（IBI-227RE-2S） (株) 萬品電機製作所（倒産） 使用期間：約17年	電気こんろ付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	ノイズによる誤作動で電源スイッチが入り、トッププレートに置かれた可燃物が過熱され、焼損した可能性が考えられるが、原因の特定はできなかった。 なお、当該品は耐ノイズ性が十分でないことから、社告により基板交換対応されていた製品で、事故品は対応済みであった。 (G3)	製造事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/11/18)
2021-2844 2022/01/09 (事故発生地) 岡山県	電気ストーブ 使用期間：不 明	電気ストーブ付近から出火し、住宅を全焼したほか、建物1棟を類焼した。 (拡大被害)	事故品から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2022/02/10)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2635 2021/11/17 (事故発生地) 千葉県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） AR-H03 不明 使用期間：約 1 1 か月	ネット通販で購入した電気ファンヒーターを使用中、電気ファンヒーターの底が溶融し、床が焦げた。 (拡大被害)	電源コードと内部配線を接続する閉端接続子にカシメ不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A2)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2022/01/04)	消費者センター
2021-2679 2021/12/13 (事故発生地) 兵庫県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） MDS-1200CT 森田電工（株）（倒産） 使用期間：不 明	使用中のセラミックヒーター付近から出火して、周辺を焼損し、家人が1人が気道熱傷を負った。 (重傷)	P T Cヒーターへ接続するファストン端子と内部配線の接続にカシメ不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される (A2)	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。 なお、N I T E では、2 0 1 9 年 9 月 2 6 日付けのプレスリリースにより、使用中止の注意喚起を行っている。 (受付:2022/01/11)	消防機関
2021-2715 2022/01/04 (事故発生地) 宮城県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） 使用期間：約 1 年	ネット通販で購入した電気ファンヒーターを使用中、電気ファンヒーター付近から出火して、周辺を焼損した。 (拡大被害)	内部配線に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕が特定できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2022/01/18)	消防機関
2021-2682 2021/12/25 (事故発生地) 愛知県	電気ポット 使用期間：約 3 年	使用中の電気ポット付近より火が出た。 (製品破損)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	ブランド事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2022/01/12)	消費者センター

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-1202 2021/07/17 (事故発生地) 富山県	電気やかん 使用期間：約6年7か月	使用中の電気やかんから発煙した。 (製品破損)	給電スタンドに水がかかって内部に相当量の水分が浸入したため、ファストン端子部が腐食して接触不良が生じ、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「水のかかる場所で使わない。火災の原因になる。」旨、記載されている。 (E2)	輸入事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2021/09/01)
2021-0632 2021/04/14 (事故発生地) 宮城県	電気レンジ 使用期間：不 明	電気レンジで調理中の鍋から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	揚げ物調理中にその場を離れ、更に揚げ物モードがない左ヒーターで揚げ物調理を行ったため、油が発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「天ぷら調理中は本体から離れない。天ぷらなど揚げもの調理をするときは必ず温度センサーを使用する。」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、消費者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/06/01)
2021-2743 2022/01/08 (事故発生地) 不明	電気冷温水給湯器 使用期間：不 明	幼児がウォーターサーバーを触ったところ、熱湯がかかって火傷を負った。 (軽傷)	事故品で親が熱湯(90℃)を給湯後、蛇口の先端に残っていた高温の水滴に被害者(1歳)が触れたため手首を火傷したもので、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2022/01/24)
2021-2744 2022/01/01 (事故発生地) 大阪府	電気冷温水給湯器 使用期間：約4か月9日	子供がウォーターサーバーを触ったところ、熱湯がかかって火傷を負った。 (軽傷)	被害者(4歳)が温水コックを操作した際に誤って熱湯(90℃)が腕に掛かったものと推定されるが、事故品の温水コックは幼児が操作できない安全機構を有しており、事故品が確認できず、事故発生時の詳細な状況が不明のため、原因は特定できなかった。 (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故と判断し、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2022/01/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-1602 2021/09/20 (事故発生地) 香川県	電子レンジ 使用期間：約8日	ネット通販で購入した電子レンジ付近から出火して、周辺を焼損し、1人が重傷を負った。 (重傷)	事故発生時の詳細な状況が不明のため原因の特定はできなかったが、事故品本体の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、調理物が過熱されて焼損した可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消防機関 (受付:2021/10/11)
2021-0898 2021/05/08 (事故発生地) 福島県	電子式冷温蔵庫 使用期間：約2年7か月	冷蔵庫付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/07/08)
2021-0900 2021/06/26 (事故発生地) 京都府	電磁調理器（ビルトイン型、ラジエントヒーター付、ロースター付） 使用期間：約20年3か月	使用中の電磁調理器付近から異臭がして発煙した。 (製品破損)	約2年前より故障エラーが出ていたが、電源の入切でリセットして使用し続けたため、フィルムコンデンサーが過負荷状態となって異常発熱し、発煙したものと推定される。なお、取扱説明書には、「エラーが出たときは表示内容を記録して電源スイッチとブレーカーを切り、販売店に連絡する。」旨、記載されている。 (E1)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2021/07/09)
2021-2722 2021/12/15 (事故発生地) 千葉県	電磁調理器（卓上型） 使用期間：不 明	リサイクルショップで購入した電磁調理器を使用中、電磁調理器から火が出て、機器の一部が焼損した。 (製品破損)	事故品内部の電源基板上に導電性異物を含む液体が浸入し、短絡が生じて焼損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、液体が浸入した原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、措置はとらなかった。なお、当該製品は生産が既に終了している。	輸入事業者 (受付:2022/01/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2753 2022/01/18 (事故発生地) 岐阜県	凍結防止ヒーター 使用期間：約 1 6 年 1 1 か月	水道凍結防止ヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	ヒーター線が異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な施工状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2022/01/25)
2021-2285 2021/10/29 (事故発生地) 埼玉県	配線器具（延長コード） 4947879701460（1m 3口） (株) セリア 使用期間：不 明	延長コードのマルチタップの根元から火が出て、火傷を負った。 (軽傷)	プロテクター部の樹脂材料（塩化ビニル）の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、プロテクター先端部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される (A1)	輸入事業者は、2015（平成27）年9月24日付けで新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者 (受付:2021/11/11)
2020-0170 2020/04/10 (事故発生地) 広島県	配線器具（延長コード） 使用期間：不 明	延長コードの差込みプラグ付近から火花が出て、手に火傷を負った。 (軽傷)	差込みプラグ側のコードプロテクター部に過度な応力が繰り返し加わったため、芯線が半断線し、スパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2020/05/07)
2021-1162 2021/07/08 (事故発生地) 宮城県	配線器具（延長コード） 使用期間：約 8 年	コンセントに差し込んだ延長コードの差込みプラグが焦げて変形していた。 (拡大被害)	可動式プラグのリベット部で異常発熱して焼損したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/08/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2477 2021/11/10 (事故発生地) 広島県	配線器具（延長コード） 使用期間：不 明	延長コードのコードコネクターボ ディ付近から出火し、周辺を焼損し た。 (拡大被害)	事故品の刃受け金具と接続していた電源プ ラグ刃との間で接触不良が生じて異常発熱 し、焼損したものと考えられるが、焼損が著 しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因 の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置は とれなかった。	消防機関 (受付:2021/12/03)
2021-1083 2021/04/06 (事故発生地) 静岡県	配線器具（調光器付スイッ チ） ZPC643（ブランド：積水化学工 業（株）） 神保電器（株） 使用期間：約20年2か月	照明器具の調光器付スイッチから発 煙した。 (製品破損)	電源基板上のハイブリッドIC（非絶縁型 DC/DCコンバータ）の入力側にヒューズ が取り付けられていないことから、ハイブ リッドIC内のチップ部品が故障した際に、 他のチップ部品に過電流が流れ続け、ICが 異常発熱して焼損、発煙したものと推定され る。 (A1)	製造事業者は、2002（平成14）年 8月より、ブランド事業者を通じて無償交 換を実施している。 なお、2001（平成13）年11月下 旬以降の生産分から、IC内部のダイオ ド耐電圧を300Vから600Vに向上さ せるとともに、ICの入力側にヒューズを 追加した。	販売事業者 (受付:2021/08/10)
2021-2587 2021/11/05 (事故発生地) 北海道	美顔器（充電式） 使用期間：約4か月	充電中の美顔器から火が出た。 (製品破損)	リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼 損したものと考えられるが、電池セルの焼損 が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、 原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/12/20)
2021-2742 2022/01/05 (事故発生地) 京都府	保温トレー 使用期間：約20日	ネット通販で購入した保温トレーか ら異音がし、ガラス部分に亀裂が入っ た。 (製品破損)	事故品は、製造時または使用時に傷がつい たか、製造時に異物が混入したかで、温度変 化による膨張収縮時に応力のバランスが崩れ て破損したと推定されるが、原因の特定はで きなかった。 (G1)	輸入事業者は、製造元へ品質管理の強化 を要請した。	消費者センター (受付:2022/01/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2019-0662 2019/06/23 (事故発生地) 千葉県	浴室換気乾燥暖房機 BS-211SR マックスシンワ(株)(現 マックス(株)) 使用期間：約12年10か月	使用中の浴室換気乾燥暖房機から異 臭がし、機器の一部が焦げた。 (製品破損)	P T Cヒーターの端子板が腐食したため、 P T Cヒーターが異常過熱して焼損したもの と推定されるが、端子板の腐食が生じた原因 の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2019/07/08)
2019-2139 2020/01/14 (事故発生地) 神奈川県	冷蔵庫 使用期間：約25年	冷蔵庫付近から出火して周辺を焼損 し、1人が死亡した。 (死亡)	事故品は、電源コードが踏まれた状態で設 置されていたため、芯線が断線して出火した ものと考えられ、製品に起因しない事故と推 定される。 なお、事故品の設置者は不明である。 (F2)	輸入事業者は、設置不良による事故とみ ているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2020/02/07)
2020-0284 2020/03/03 (事故発生地) 神奈川県	冷蔵庫 使用期間：約13年	冷蔵庫付近から出火し、周辺を焼損 した。 (拡大被害)	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められ ないことから、製品に起因しない事故と推定 される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故で あるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2020/06/09)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2480 2021/11/15 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろの内部配線の一部が焼損した。 (製品破損)	事故品をガスオープンに接続した際、単独設置用のガス接続口を塞がなかったため、ガス栓を開いてこんろに点火した際に、漏れたガスに点火スパークもしくはバーナーの炎が引火し、配線が焼損したものと推定される。 (D1)	製造事業者は、施工業者の施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2021/12/03)	公益事業者
2021-2315 2021/09/10 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろの内部配線の一部が焼損していた。 (製品破損)	吹きこぼれ等によりバーナーが腐食して穴があき、漏洩したガスにこんろの火が引火して内部配線が焼損したと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故と見ているため、措置はとらなかった。 (受付:2021/11/17)	公益事業者
2021-1106 2021/07/30 915 不明 (事故発生地) 大阪府	ガストーチ 使用期間：約1年9か月	ネット通販で購入したガストーチを点火したところ、漏れたガスに引火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品は、カセットボンベとの接続部及び火力調整つまみの内部にあるＯリングの寸法が小さかったためにガスが漏れ、漏れたガスに近くのガスこんろの炎が引火したものと考えられ、ガスシールに関する設計不良と推定される。 (A1)	事業者が不明のため、措置は取れなかった。 (受付:2021/08/13)	消防機関
2021-2307 2021/10/28 (事故発生地) 兵庫県	ガストーチ 使用期間：不 明	ガストーチを使用中、本体付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品は、長期使用（製造後約21年）により、ガスをシールするＯリングが劣化してガスが漏れたか、使用中に火口が大きく傾いたことで燃料が液体状態で供給されて異常燃焼した可能性が考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であったため措置はとらなかった。 (受付:2021/11/16)	消防機関

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2320 2021/10/31 (事故発生地) 北海道	ガストーチ 不明 不明 使用期間：約3か月4回	ネット通販で購入したガストーチを 点火したところ、本体付近から出火 し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品は、カセットボンベ取付部に使用さ れたＯリングの幅、厚みが不足していたこと から、取付部でガスが漏れて点火火花により 引火したものと推定されるが、製造事業者等 が不明であり、設計や製造に関する情報が入 手できず、事故原因の特定はできなかった。 (G3)	輸入事業者等が不明であるため、措置は とれなかった。 (受付:2021/11/19)	消防機関
2021-2828 2021/12/24 (事故発生地) 愛知県	ガストーチ 不明 不明 使用期間：約3か月	ネット通販で購入したガストーチを 使用中、ガスボンベ接続部付近から火 が出た。 (軽傷)	カセットボンベ接続部のＯリング内側が損 傷したため、接続部からガス漏れが発生し、 炎が上がったものと推定されるが、損傷した 原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置は とれなかった。 (受付:2022/02/07)	消防機関
2021-2336 2021/10/13 (事故発生地) 栃木県	ガスふろがま（ＬＰガス用、 ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：不 明	ガスふろがまを点火したところ、異 常着火して前面パネルが変形し、1人 が軽傷を負った。 (軽傷)	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がな いことから、口火の点火がし難い状況下で、 点火操作を繰り返したこと等により、機器内 に未燃ガスが滞留し、異常着火に至ったもの と考えられ、製品に起因しない事故と推定さ れる。 (F2)	製造事業者は、使用者の誤った使用方法 による事故とみているため、措置はとらな かった。 (受付:2021/11/24)	国の行政機関
2021-2471 2021/10/24 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、 ＢＦ式、給湯機能付） 使用期間：約19年9か月	ガスふろがまのケーシングが変形し ていた。 (製品破損)	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がな く、冠水痕が確認されたことから、機器の冠 水等による点火し難い状況下での点火操作の 繰り返し等により、機器内に未燃ガスが滞留 し、異常着火に至り、ケーシングを変形させ たものと推定される。 なお、取扱説明書には、「点火し難い場合 は5分以上待ってから点火操作する。」旨、 記載されている (E1)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法 による事故であるため、措置はとらなかつ た。 なお、2011年4月より、異常着火防 止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短 縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠 水検知装置を装備した製品が販売されてい る。 (受付:2021/12/02)	製造事業者

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-1081 2021/03/12 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 B F 式、給湯機能付） 使用期間：約 1 5 年 2 か月	ガスふろがまのケーシングが変形していた。 (製品破損)	ケーシングの一部変形は修理時に確認されたものであり、事故発生時期、使用状況等が不明であり、事故原因は特定できなかったが、事故品にガス漏れ、点火不良等の異常がないことから、口火の点火がし難い状況下で、点火操作を繰り返した等により、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2011年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	販売事業者 (受付:2021/08/10)
2021-1631 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 B F 式、給湯機能付） 使用期間：不 明	ガスふろがまのケーシングが変形していた。 (製品破損)	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常が認められないことから、口火の点火がし難い状況下で点火操作を繰り返した等により、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	公益事業者 (受付:2021/10/14)
2021-2334 2021/10/04 (事故発生地) 東京都	ガスホース（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガス湯沸器を使用中、ガスホース付近から火が出た。 (拡大被害)	ガス漏れはガス給湯器（開放式）と事故品を接続するゴム管口（接続具）との接続部より発生していることから、被害者の親族が、以前使用していたガス給湯器のガスホース及びゴム管口（接続具）を取り外し、新たに購入したガス給湯器に取り付けて再使用した際に、接続が不完全であったため、接続部からガスが漏れ、点火時のスパークもしくは燃焼炎が未燃ガスに引火したものと考えられる。 (E3)	ガス事業者は、被害者にガス給湯器（開放式）の適切な接続方法および適切な接続具の選び方を説明し、取り付けにあたっては、有資格者に依頼するよう周知し、今後も、業務機会時に継続してガスの安全な使用方法や日常管理について、安全安全周知冊子を使用して周知していくとしている。	国の行政機関 (受付:2021/11/24)
2021-2698 2021/12/22 (事故発生地) 兵庫県	ガスホース（都市ガス用、迅速継手付） 使用期間：不 明	ガスファンヒーターのガスホースとガス栓の接続部付近から火が出て、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品の迅速継手内部に異物が付着した状態で接続したためガスが漏洩し、ガスこんろの炎が漏れたガスに引火し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「ソケットの先端や内部、ガス栓とガス機器の接続口は清潔に取り扱う。傷がついたり異物が付着するとガス漏れの原因となる。」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2022/01/14)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2639 2021/11/25 (事故発生地) 東京都	ガスレンジ（都市ガス用） 使用期間：約38年	ガスレンジの点火操作を繰り返したところ、火が出て、軽傷を負った。	機器にガス漏れや点火不良等の異常はなく、被害者が種火バーナーへの点火の際、繰り返し点火操作を行った、あるいは、オープンメインバーナーへの着火を確認せずにオープンドアを閉じたことからオープン庫内に未燃ガスが滞留し、その後の点火操作により滞留した未燃ガスに引火し異常着火に至ったものと推定される。 なお、当該機器は「立ち消え安全装置」が搭載されていない機種であり、取扱説明書には「点火を確認してから使用する」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	公益事業者 (受付:2022/01/06)
2021-2335 2021/09/07 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（LPガス用、RF式） 使用期間：不明	ガス給湯器付近から、異臭がした。	ガス電磁弁の内部に異物が確認でき、異物によって電磁弁の閉止不良が発生し、ガス漏れが生じた可能性が考えられるが、ガス漏れは再現せず、異物の成分及び侵入経路が不明であり、原因の特定はできなかった	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2021/11/24)
2021-2493 2021/11/13 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用） 使用期間：約12年	ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、排気部から火が出て、換気扇のフィルターが焼損した。	被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火に至り、換気扇のフィルターの一部を焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「操作ボタンを押しても点火しない場合、操作ボタンを一旦戻し、数秒間待ってから再度押す。」旨、記載されている。	製造事業者は、使用者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2021/12/06)
2021-2548 2021/12/03 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用） 使用期間：約17年	ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、機器上部から火が出て、換気扇のフィルター等が焼損した。	事故品にガス漏れ、着火動作等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火し、換気扇のフィルター等が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「メインバーナーに着火しない場合は、すぐに給水栓を閉じ、しばらく待ってから再び点火操作を行う。」旨、記載されている。	製造事業者は、使用者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	販売事業者 (受付:2021/12/14)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2560 2021/12/06 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用） 使用期間：約 1 5 年	ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、機器上部から火が出て、換気扇のフィルターが焼損した。 (拡大被害)	事故品にガス漏れ、着火動作等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火し、換気扇のフィルターの一部を焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「操作ボタンを押しても点火しない場合、操作ボタンを一旦戻し、数秒間待ってから再度押す。」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 (受付:2021/12/15)	販売事業者 (受付:2021/12/15)
2021-2337 2021/10/19 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガス給湯器を点火したところ、接続部付近から火が出た。 (製品破損)	事故品にガス漏れ等の異常はなく、使用者が取扱説明書等で禁止されているゴム管口を使用し、ゴム管口（ホースエンド）をパッキンなしで取り付けたため、ガスがシールできずにガス漏れが発生して焼損に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書等には、「この機器はねじ接続であり、ゴム管口を使用した接続をしない。接続は配管技能者が行う。」旨、記載されている。 (E3)	製造事業者は、被害者の設置・施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2021/11/24)	国の行政機関 (受付:2021/11/24)
2021-2473 0000/00/00 (事故発生地) 埼玉県	ガス給湯器（都市ガス用、F F 式） 使用期間：約 2 0 年 3 か月	機器点検で訪問した際に、ガス給湯器のケーシングが変形していることを確認した。 (製品破損)	事故品では再現しなかったものの、ガス電磁弁が何らかの要因で一時的な閉弁遅れが生じ、異常着火に至った、または給排気口が閉塞状態になり異常燃焼に至った可能性が考えられるが、事故当時の使用状況の詳細が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	ガス供給事業者（東京ガス及び大阪ガス）は、2013年4月18日付けで、給湯使用時、稀に瞬間的に大きな音がする現象が発生し本体外枠が変形する可能性があることと、そのような現象が発生した製品については、無償修理を行う旨のお知らせを掲載している。 (受付:2021/12/02)	公益事業者 (受付:2021/12/02)
2021-2470 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、R F 式） 使用期間：約 1 7 年 1 0 か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。 (製品破損)	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、ベランダに設置された事故品の前方に荷物が積み重ねられていたことから、排気口が閉塞され、機器内に未燃ガスが滞留し、点火操作のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「燃えやすい物とは離す（樹木、木材、箱など、前方 6 0 cm 以上）」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2021/12/02)	公益事業者 (受付:2021/12/02)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2568 2021/12/01 (事故発生地) 愛知県	ガス給湯器（都市ガス用、開放式） 使用期間：不 明	ガス給湯器を使用中、機器下部より火が出て、電池ボックスを焼損した。 (製品破損)	事故品は、ガス漏れ等の異常が認められず、無資格の家族が取扱説明書で使用禁止のゴム管口を用いて接続したことから、接続部から漏れたガスに引火した可能性が考えられ、事故発生時の詳細な状況は不明であるが、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、使用者の設置・施工不良とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2021/12/16)
2021-2861 2021/12/17 (事故発生地) 静岡県	ガス給湯器（都市ガス用、RF式） 使用期間：約34年	ガス給湯器を使用中、排気口付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	ガス給湯器内部に出火の痕跡はなく、排気口に付着物が認められることから、ガス給湯器の周辺に干していた洗濯物が、強風の影響で排気口に接触して発火したものと推定される。 (F1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2022/02/14)
2021-2359 2021/11/04 (事故発生地) 大阪府	ガス炊飯器（都市ガス用） 使用期間：不 明	使用中のガス炊飯器から異臭がし、接続部から火が出た。 (拡大被害)	事故品とガスホースの接続部に異常は認められないことから、接続部に異物が噛み込んでガス漏れが生じ、火が出た可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2021/11/25)
2021-2231 2021/10/11 (事故発生地) 神奈川県	ガス漏れ警報器 使用期間：約1年2か月	ガス漏れ警報器付近から異音が生じて火が出て、周辺を焼損した。 (拡大被害)	調理物などの液体が内部に浸入したため、基板上で短絡が生じて焼損したのと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、設置業者の設置不良による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/10/29)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2600 2021/12/08 (事故発生地) 兵庫県	迅速継手（都市ガス用） OJ-010（大阪ガス㈱）：81-255） （株）ハーマン 使用期間：約49年	ガスこんろを使用中、迅速継手との接続部付近から火が出て、迅速継手の一部を焼損した。	長期使用（約49年）により、事故品のゴム部分が硬化し、ホースバンド（ゴム管止め）も取り付けられていなかったため、一口こんろのホースエンドと密着せず、不完全な接続状態になっていたことにより、接続部から微量にガスが漏えいし引火したものと推定される。	製造事業者は、ホームページでガス栓とガス器具の接続と題して、「古くなったり汚れがひどくなるとガス漏れにつながる恐れがあるため、7年を目安に新しいものと取り替える。」旨、掲載し、注意喚起を行っている。	国の行政機関 (受付:2021/12/21)
2021-2726 0000/00/00 (事故発生地) 和歌山県	迅速継手（都市ガス用） OJ-010 （株）ハーマン 使用期間：約42年8か月	迅速継手付近から火が出て、一部を焼損した。	長期使用（約42年）により、事故品のコンセントパッキンが劣化し、亀裂が生じてガスが漏洩し、滞留したガスにこんろの炎が引火したものと推定される。	製造事業者は、取扱説明書及びホームページに買い換え目安を表示し、注意喚起を行っている。	国の行政機関 (受付:2022/01/20)
2021-2339 2021/10/22 (事故発生地) 東京都	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近から火が出た。	事故品内部に異物の付着が認められ、異物を除いた状態ではガス漏れは認められないことから、事故品内部に異物が付着した状態で接続したため、ガスが漏洩し、漏れたガスにこんろの火が引火して焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「プラグの先端やプラグ・ソケット内に傷が付いたり異物が付着したりするとガス漏れの原因になる。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。。	国の行政機関 (受付:2021/11/24)
2021-2724 2021/12/06 (事故発生地) 愛知県	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部を焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、摺動環が縮んだまま焦げていることから、ガス栓への接続が不完全な状態で使用されたと考えられ、接続部のシール不足でガスが漏洩し、滞留した未燃ガスにこんろの火が引火して迅速継手及びガス栓つまみを焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む。」旨、記載されている。	製造事業者は、使用者の不注意とみられる事故であることから、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2022/01/19)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2727 2021/12/02 (事故発生地) 大阪府	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：約7年2か月	ガスファンヒーターを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部が焦げた。 (製品破損)	事故品は、ガス漏れ等の異常がなく作動も正常であったが、パッキンに異物が付着していたことから、接続部のシール不足でガスが漏れ、付近の機器のサーモスタットの火花等が引火して、事故品の一部が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「プラグ先端や内部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因になるので、丁寧に清潔に取り扱う。」旨、記載されている。 (E2)	製造事業者は、使用者の維持管理不足とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2022/01/20)	製造事業者
2021-2650 2021/12/24 (事故発生地) 愛知県	石油ストーブ（開放式） 使用期間：不 明	使用中の石油ストーブから異音が生じ、置台付近から火が出て、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品のカートリッジタンク等からガソリンが検出されたことから、使用者がガソリンを誤給油したため、使用中に置台に燃料が漏れ出し、引火して火災に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書及びカートリッジタンクには、「ガソリンの使用禁止」旨、記載されている。 (E1)	製造事業者は、消費者の誤使用とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 (受付:2022/01/06)	消防機関
2021-2747 2021/12/18 (事故発生地) 愛知県	石油ストーブ（開放式） 使用期間：不 明	使用中の石油ストーブから出火し、周辺を焼損した。 (軽傷)	事故品は、燃焼筒下部の周辺にあった綿埃等の可燃物が加熱されて発火した可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	事業者は製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。 (受付:2022/01/24)	消防機関
2021-2636 2021/11/09 (事故発生地) 山口県	石油ファンヒーター（開放式） 使用期間：不 明	使用中の石油ファンヒーター付近から出火し、住宅を全焼、1人が死亡し、1人が軽傷を負った。 (死亡)	事故発生時の状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、事故品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。 (受付:2022/01/04)	製造事業者

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2764 2021/12/27 (事故発生地) 大阪府	石油ファンヒーター（開放式） 使用期間：不 明	使用中の石油ファンヒーターから出火して、店舗を全焼したほか、建物1棟を類焼した。 (拡大被害)	事故品に異常燃焼等の出火の痕跡が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しないため措置しなかった。	製造事業者 (受付:2022/01/26)
2021-2801 2022/01/11 (事故発生地) 和歌山県	石油ファンヒーター（開放式） 使用期間：不 明	石油ストーブを点火したところ、出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	事故品に異常燃焼等の痕跡は認められないことから、事故発生時の詳細な状況は不明だが、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2022/02/02)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-1494 2020/08/28 (事故発生地) 和歌山県	いす（折り畳み式、パイプいす） 使用期間：不 明	折り畳みいすを使用中、脚部が曲がって転倒し、打撲を負った。 (軽傷)	当該製品は、左右の脚部パイプを連結している横パイプの溶接部が繰り返し荷重により金属疲労で亀裂を生じて破損に至ったものと推定されるが、詳細な状況が不明であり、原因は特定できなかった。 (G1)	輸入事業者は、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、後継品については、2011年6月より溶接の仕様、並びに本体の注意表示を変更している。	輸入事業者 (受付:2021/01/25)
2021-2912 2022/02/00 (事故発生地) 奈良県	ドア（室内用） ソフトアートNタイプ (株)ウッドワン 使用期間：約16年	ドアのシートが剥がれ、子供が指を負傷した。 (軽傷)	事故品は、長期使用（約16年）により、レバーハンドル近傍の化粧シートが吸放湿の影響や手を掛ける動作での擦れ等で劣化し、剥離した化粧シートの端部に触れたため指を切ったものと推定される。 (C1)	製造事業者は、経年劣化による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2022/02/24)
2021-2321 2021/11/12 (事故発生地) 新潟県	はしご兼用脚立（アルミ製） 使用期間：不 明	はしご兼用脚立を脚立状態で使用中、転倒して軽傷を負った。 (軽傷)	事故品の支柱及び踏みざん強度に異常がなく、被害者が事故品をぬかるんだ地面に設置していたこと、天板をまたいで使用していたこと、及び、作業時にボルトの増し締め作業で壁面を強く押したこと等からバランスを崩して転倒し、落下した被害者の身体が接触したことで支柱が変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「平坦で安定した場所や脚立が埋もれない場所を選んで設置する。」「天板の上には、絶対に乗ったりまたがったりしない。バランスを崩して転倒や転落の危険がある。」「使用中、脚立の上で壁や物を無理に押したり引いたりしない。反動で脚立が不安定になり転倒や転倒する恐れがある。」旨、記載されている。 (E1)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/11/19)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2385 2021/09/22 (事故発生地) 福岡県	雨水ます用ふた 使用期間：約9年10か月	雨水ます用ふたが破損し、裂傷を負った。 (軽傷)	事故品は、破断面の一部に汚れの付着が見られたことから、事故以前に生じていた亀裂が進展して、足を乗せた際に破損したものと考えられるが、亀裂が生じた時点は不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製品カタログに「耐荷重」「設置位置」「注意事項」「交換の目安」等を明記、本体に注意喚起ラベル等を表示、及び「取扱時の説明書」等を製品梱包毎に同封することを、2022年4月実施を目処に検討している。	製造事業者 (受付:2021/12/01)
2021-2750 2022/01/16 (事故発生地) 京都府	収納家具 使用期間：約5年	収納家具の扉が突然倒れ、幼児が軽傷を負った。 (軽傷)	事故品に異常は認められず、扉を固定するシャフトの片方が半固定のまま継続使用されたことで、使用時の振動等でシャフトが外れて扉が脱落したものと考えられ、製品に起因しないと推定される。 (F2)	製造事業者は、製品に起因しないため措置しなかった。	製造事業者 (受付:2022/01/25)
2021-2269 2021/10/22 (事故発生地) 新潟県	収納家具 使用期間：約8年	収納家具の扉を開けたところ、扉が落下し、軽傷を負った。 (軽傷)	施工時のヒンジ座金固定用木ねじの締め過ぎにより、ねじ穴が潰れ緩みやすくなり、扉が落下した可能性が考えられるが、施工から8年が経過しており、施工時や使用時の詳細な状況が不明であり、扉の強度等の十分な情報も得られなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、施工業者の施工不良による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/11/08)
2021-2649 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	床材 使用期間：約7日	幼児が床材で足を滑らせ、転倒し、負傷した。 (軽傷)	被害者側の意向で事故品の確認ができず、事故発生時の詳細な状況も不明なため、調査ができなかった。 (G2)	製造事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。 なお、被害者側へは床材を滑りにくくする推奨ワックスを紹介した。	製造事業者 (受付:2022/01/06)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1344 2021/05/03 (事故発生地) 大分県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約 1 8 年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1362 2020/02/14 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約 1 6 年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1389 2021/07/28 (事故発生地) 広島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約 1 7 年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1411 2021/02/15 (事故発生地) 和歌山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約 1 7 年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、肩に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1437 2020/07/24 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年9か月	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1439 2020/07/22 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1446 2020/05/30 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1454 2020/03/16 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、手に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1458 2020/02/20 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、腕に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1459 2020/02/15 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、指に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1460 2020/02/14 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1462 2020/02/03 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部と両母指に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1475 2019/11/25 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1483 2019/10/15 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1485 2019/10/03 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1487 2019/09/12 (事故発生地) 徳島県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1492 2019/08/18 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、手首に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1516 2019/03/28 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約17年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1539 2021/07/22 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード（株） 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、肩に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/09/30)
2021-1902 2018/09/00 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約13年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1917 2017/10/17 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約１４年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1948 2018/12/16 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１５年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、胸部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1956 2018/11/01 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１６年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1963 2018/09/29 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１４年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1971 2018/08/15 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約14年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、手に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1979 2018/07/27 (事故発生地) 北海道	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約16年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、手足に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-1989 2018/06/22 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2000 2018/04/05 (事故発生地) 東京都	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2020 2018/01/29 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約 1 3 年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2022 2018/01/24 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約 1 5 年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頸椎と左肩関節に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2032 2017/12/03 (事故発生地) 滋賀県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約 1 3 年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2041 2017/10/03 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約 1 2 年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2061 2017/06/18 (事故発生地) 愛知県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１４年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、腰部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2072 2017/03/22 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１２年６か月	洗面化粧台のキャビネットが落下し、手に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2074 2017/03/09 (事故発生地) 栃木県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１３年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2080 2017/01/30 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１３年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2090 2016/12/20 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１４年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、肩に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2099 2016/11/24 (事故発生地) 福岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１２年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、軽傷の打撲を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2102 2016/11/09 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：不 明	洗面化粧台のキャビネットが落下し、首に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2107 2016/10/04 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１１年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、軽傷の打撲を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2112 2016/09/22 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード (株) 使用期間：約 1 1 年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、腰部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2113 2016/09/21 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード (株) 使用期間：約 1 3 年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、肩に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2119 2016/08/30 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード (株) 使用期間：約 1 2 年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、手首に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2128 2016/06/20 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード (株) 使用期間：約 1 1 年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2130 2016/05/23 (事故発生地) 京都府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１２年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、腕に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2132 2016/05/18 (事故発生地) 和歌山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１２年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、腕に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2134 2016/05/13 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１２年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2135 2016/05/09 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１３年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2136 2016/05/06 (事故発生地) 大阪府	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１４年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、手に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2156 2018/11/01 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１４年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2165 2018/03/28 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１３年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2176 2016/11/29 (事故発生地) 茨城県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１２年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2209 2017/06/11 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SJ-75M3RK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１２年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2214 2021/09/28 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１９年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、左鎖骨周囲部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/10/25)
2021-2518 2021/01/00 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１６年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/13)
2021-2562 2021/11/22 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約１８年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/16)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2563 2021/12/03 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１９年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭部に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/16)
2021-2564 2021/12/05 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約１８年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/16)
2021-2565 2021/12/07 (事故発生地) 千葉県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１７年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/16)
2021-2566 2021/12/08 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１７年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/16)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2567 2021/12/09 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2021/12/16)
2021-2641 2020/11/00 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/06)
2021-2642 2021/12/07 (事故発生地) 熊本県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/06)
2021-2643 2021/12/15 (事故発生地) 山梨県	洗面化粧台 SJ-75M3JK タカラスタンダード（株） 使用期間：約17年5か月	洗面化粧台のキャビネットが落下し、肩に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/06)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2644 2021/07/29 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１７年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/06)
2021-2646 2021/12/17 (事故発生地) 福井県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１６年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/06)
2021-2710 2021/12/26 (事故発生地) 群馬県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１６年９か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/17)
2021-2711 2022/01/05 (事故発生地) 香川県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約１７年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/17)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2712 2022/01/04 (事故発生地) 奈良県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/17)
2021-2713 2022/01/09 (事故発生地) 兵庫県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/17)
2021-2714 2022/01/13 (事故発生地) 和歌山県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/01/17)
2021-2798 2022/01/14 (事故発生地) 愛媛県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約15年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/02/02)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2799 2022/01/21 (事故発生地) 岐阜県	洗面化粧台 SCU-75M3RK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１７年	洗面化粧台のキャビネットが落下し、頭に軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/02/02)
2021-2800 2021/11/05 (事故発生地) 宮城県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約１９年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/02/02)
2021-2876 2022/01/10 (事故発生地) 長野県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカラスタンダード（株） 使用期間：約１７年７か月	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/02/16)
2021-2877 2021/08/00 (事故発生地) 埼玉県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカラスタンダード（株） 使用期間：約１８年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０１６年２月９日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、２０２１年１１月３０日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（ＰＰ）にするとともに、固定箇所も４か所から５か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/02/16)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2878 2022/02/08 (事故発生地) 静岡県	洗面化粧台 SCU-75M2K タカスタンダード（株） 使用期間：約18年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/02/16)
2021-2879 2022/02/09 (事故発生地) 神奈川県	洗面化粧台 SCU-75M3PK タカスタンダード（株） 使用期間：約19年	洗面化粧台のキャビネットが落下した。 (製品破損)	当該製品は、荷重が集中する壁への取付部が樹脂製で、素材（ポリスチレン）の耐薬品性が低く、壁紙に含まれていた可塑剤（フタル酸エステル）の当該製品への移行、製品自体の荷重によるクリープ、振動による疲労、酸化劣化等の複合要因が重なった結果、強度低下を引き起こし、徐々に固定部が破損して最終的に製品が脱落したものと考えられ、耐久性に関する設計が不十分であったと推定される。 (A1)	製造事業者は、2016年2月9日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに、2021年11月30日付けで新聞に再社告を掲載し、無償で壁との固定部分の改修を行っている。また、後継機種については、素材を耐薬品性の強いポリプロピレン（PP）にするとともに、固定箇所も4か所から5か所に増やしている。	製造事業者 (受付:2022/02/16)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2709 2021/12/11 (事故発生地) 東京都	自転車 使用期間：約3年	自転車で走行中、ハンドルが破損して転倒し、軽傷を負った。	事故品は、前ホークが後方に曲がり剥がれた塗膜の補修跡があることから、事故発生以前に衝突事故が発生し、その時の衝撃がハンドルに加わり残留応力が生じ、継続使用したことで亀裂が発生し進展したことでハンドルが破断したものと推定されるが、破断したハンドルの詳細調査ができず、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2022/01/17)
2021-2806 2021/06/22 (事故発生地) 滋賀県	自転車（折り畳み式、電動アシスト車） BE-ELW073A パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約1か月	自転車で走行中、ハンドルが破損して転倒し、軽傷を負った。	事故品は、ハンドルメーカーが誤って実施した材料の熱処理で硬度が低下したパイプがハンドルポストに混入し、走行時の振動や応力によってパイプが変形したためハンドルポストの固定力が低下し、その状態で継続使用されたためハンドルポストの回り止めピンが抜け、ハンドルが操作できなくなり転倒したものと推定される。	製造事業者は、ハンドルポストが意図しない回転をし、転倒に至る可能性があるとして、2022年2月3日付けで社告を実施し、ハンドルポストの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2022/02/04)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2945 2020/00/00 (事故発生地) 不明	アクセサリ（ピアス） 使用期間：約2年	ピアスを使用したところ、接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	事故品はニッケルを含有しており、被害者はニッケルでの成分パッチテストで陽性になったことから、金属（ニッケル）アレルギーと推定される。 (F2)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	医療機関 (受付:2022/03/03)
2021-2478 2021/11/20 (事故発生地) 愛知県	バッテリー（リチウムイオン、携帯電話用） 使用期間：不 明	店舗で携帯電話機（スマートフォン）用のバッテリーを交換しようとしたところ、火が出て周辺を焼損した。 (拡大被害)	修理事業者がバッテリーを交換する際に、誤ってバッテリーを損傷させてしまったため、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (D2)	製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2021/12/03)
2021-2767 2021/12/31 (事故発生地) 愛知県	バッテリー（リチウムイオン、電動リール用） 使用期間：約2年7か月	ネットオークションで購入した電動リール用バッテリーから発煙した。 (製品破損)	基板でトラッキング現象が生じて異常発熱し、発煙したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2022/01/27)
2021-1206 2021/07/20 (事故発生地) 愛知県	バッテリーパック（ニッケル水素、電動工具用） 使用期間：不 明	電動工具用バッテリーパック付近から出火し、建物を全焼した。 (拡大被害)	事故品から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/09/03)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-1715 2021/01/12 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、水中スクーター用） 使用期間：約4か月	水中スクーター用のバッテリーパック付近から発煙し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	内部に海水等の水分が浸入したことにより、中継基板周辺で短絡して焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、水分が浸入した原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2021/03/03)
2020-0100 2015/11/00 (事故発生地) 和歌山県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-EKD632用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0101 2016/05/22 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-ENDS636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損し、乳幼児座席のカバーに穴が開いた。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0102 2017/04/28 (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY514B02（BE-ELMD03用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約2年3か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから発煙し、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-0103 2018/01/00 (事故発生地) 奈良県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY449B02 パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焦げていた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0104 2018/02/18 (事故発生地) 福岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-END636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約3年8か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異臭がし、周辺が焦げた。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0105 2018/03/08 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENL755用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから発煙し、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0106 2018/04/10 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENE636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約4年1か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音がして火花が出て、自転車の一部を焼損した。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2020-0107 2018/00/00 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY514B02（BE-ELMD63用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0108 2018/06/18 (事故発生地) 千葉県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02 パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが膨張した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0109 2018/06/19 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENMD034用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0110 2018/07/04 (事故発生地) 兵庫県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-END436用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから火が出て、焼損した。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-0111 2018/07/05 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY487B02（BE-ENMA03用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から異音が生じ、破裂した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0112 2018/07/29 (事故発生地) 岐阜県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-END436用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0113 2018/08/03 (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-END636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約4年6か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じて発煙し、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0114 2018/08/00 (事故発生地) 茨城県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-END436用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2020-0115 2018/11/18 (事故発生地) 福岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENHC649用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約４年７か月	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックから火が出て、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０２０年４月２１日付けホームページ及び翌２２日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0116 2018/12/04 (事故発生地) 栃木県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-ENDS636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約３年１０か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から異音が生じて発煙し、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０２０年４月２１日付けホームページ及び翌２２日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0117 2019/05/06 (事故発生地) 福岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-END636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約４年５か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から異音が生じ、破裂した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０２０年４月２１日付けホームページ及び翌２２日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0118 2019/05/12 (事故発生地) 滋賀県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENE436用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから発煙した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、２０２０年４月２１日付けホームページ及び翌２２日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-0119 2019/07/15 (事故発生地) 兵庫県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY449B02（BE-EPD632用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じて火が出て、周辺が焦げた。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0120 2019/07/00 (事故発生地) 兵庫県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENMD036用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約4年3か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから火が出て、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0121 2019/08/00 (事故発生地) 広島県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02 パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約5年4か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0122 2019/08/28 (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENE636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約5年9か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じて発煙し、周辺が焦げた。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-0123 2019/09/20 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY451B02（BE-ENY434用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂して火が出て、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0124 2019/10/05 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY488B02（BE-ENMA03用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから発煙し、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0125 2019/10/13 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02 パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂して発煙し、周辺が焦げた。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0126 2020/01/12 (事故発生地) 京都府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-END636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約5年4か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から異音が生じて破裂し、周辺が焦げた。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2020-0127 2020/02/17 (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENL756用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約5年6か月	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じて火が出て、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/04/23)
2020-0616 2020/04/28 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-ENH544用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から発煙し、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/08/11)
2020-0617 2020/05/05 (事故発生地) 長崎県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENHC644用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から発煙し、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/08/11)
2020-0947 2020/05/28 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENHC549用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約6年11か月	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/10/14)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-0948 2020/06/22 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-END636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じ、発煙した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/10/14)
2020-0949 2020/07/07 (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY454B02（BE-EKW632用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約5年7か月	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じて火が出て、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2020/10/14)
2020-1359 2020/00/00 (事故発生地) 福岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENMD036用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約5年6か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2021/01/05)
2020-1367 0000/00/00 (事故発生地) 和歌山県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENHC544用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約7年3か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2021/01/06)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-0673 2020/10/00 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY450B02（BE-ENDS636用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約6年8か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2021/06/09)
2021-0674 2020/00/00 (事故発生地) 大分県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENEG63用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約5年	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2021/06/09)
2021-0675 2020/11/15 (事故発生地) 埼玉県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY514B02（BE-ELMD03用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約4年8か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から発煙し、焼損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2021/06/09)
2021-0676 2020/00/00 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENH544用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約6年	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2021/06/09)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2284 2021/08/11 (事故発生地) 埼玉県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENMD036用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	電動アシスト自転車用のバッテリーパックが破裂していた。 (拡大被害)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2021/11/10)
2021-2621 2021/10/10 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENMD035用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約6年	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じて発煙し、周辺を汚損した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2021/12/27)
2021-2723 2021/10/05 (事故発生地) 広島県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY452B02（BE-ENMD036用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約7年1か月	電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じ、破裂した。 (製品破損)	電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2022/01/19)
2021-0894 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY380B02 パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：不 明	ネットオークションで購入した電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。 (製品破損)	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2021/07/07)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-0895 2020/09/25 (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） NKY514B02（BE-1ELMD03用） パナソニック サイクルテック（株） 使用期間：約4年7か月	充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパック付近から火が出て、焼損した。 (製品破損)	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった (G3)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 (受付:2021/07/07)	製造事業者 (受付:2021/07/07)
2020-1813 2021/03/15 (事故発生地) 北海道	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860（互換品） 不明 使用期間：約14日	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、N I T Eでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。 (受付:2021/03/23)	消防機関 (受付:2021/03/23)
2021-2332 2021/11/11 (事故発生地) 北海道	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860（互換品） 不明 使用期間：約14日4回	ネット通販で購入したバッテリーが破裂し周辺を焼損した。 (拡大被害)	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、N I T Eでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。 (受付:2021/11/22)	消防機関 (受付:2021/11/22)
2021-2787 2021/12/23 (事故発生地) 宮城県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1460（互換品） 不明 使用期間：約11か月17日	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、異音が生じて出火し、床を焼損した。 (拡大被害)	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、N I T Eでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。 (受付:2022/02/01)	消防機関 (受付:2022/02/01)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1562 2021/09/13 (事故発生地) 三重県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） 使用期間：不 明	充電中の電動工具用バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	非純正品のバッテリーパックが異常発熱し、焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、N I T Eでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/09/30)
2021-1130 2021/07/27 (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） 不明 不明 使用期間：不 明	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、建物を全焼した。 (拡大被害)	電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/08/20)
2021-2331 2021/11/09 (事故発生地) 北海道	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） 不明 不明 使用期間：不 明	ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	非純正品のバッテリーが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、N I T Eでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純正バッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関 (受付:2021/11/22)
2021-2570 2021/11/15 (事故発生地) 富山県	バッテリーパック（リチウムポリマー、ラジオコントロール玩具用） 使用期間：約 2 年	ネットオークションで購入したラジオコントロール玩具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	バッテリーが異常発熱し、出火したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/12/17)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2019-2135 2019/12/01 (事故発生地) 神奈川県	バッテリーパック（リチウム ポリマー、小型無人機用） 使用期間：約7年	ネット通販で購入した小型無人機用 バッテリーパックが発熱し、膨張し た。 (製品破損)	リチウムポリマー電池セルが内部短絡した ため異常発熱し、電解質等が分解してガスが 発生し、バッテリーが膨張したものと考えら れるが、内部短絡が発生した原因の特定はで きなかった。 (G1)	輸入事業者が倒産しているため、措置は とれなかった。	消費者センター (受付:2020/02/05)
2021-2927 2019/08/05 (事故発生地) 兵庫県	ヘッドホン AMU-PRZ9287 フリー株式会社 使用期間：約7日	ヘッドホンを使用したところ、両耳 に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	事故品から防かび剤のDCOITが検出さ れた。被害者は、医療機関で実施された成分 パッチテストでDCOITに対するアレル ギー反応が認められたことから、DCOIT によるアレルギーが原因と推定される。 (A2)	輸入事業者は、2018年4月2日付け でホームページに注意喚起を掲載し、 「ヘッドホンを使用中、肌に合わないと感じ たときはただちに使用を中止し適宜医療 機関等に相談する。」旨、記載している。	医療機関 (受付:2022/03/01)
2021-2928 2018/05/07 (事故発生地) 兵庫県	ヘッドホン AMU-PRZ9287 フリー株式会社 使用期間：約7日	ヘッドホンを使用したところ、両耳 に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	事故品から防かび剤のDCOITが検出さ れた。被害者に成分パッチテストが実施でき なかったが、当該型式品による同種事故が多 発していることから、DCOITによるアレ ルギーが原因と推定される。 (A2)	輸入事業者は、2018年4月2日付け でホームページに注意喚起を掲載し、 「ヘッドホンを使用中、肌に合わないと感じ たときはただちに使用を中止し適宜医療 機関等に相談する。」旨、記載している。	医療機関 (受付:2022/03/01)
2021-0913 2021/05/20 (事故発生地) 兵庫県	懐中電灯（乾電池式、LED） 使用期間：不 明	LEDライトから異音がし、破裂し た。 (製品破損)	事故品に直列で装填していたボタン電池4 個のうち1個が過放電となったため、内圧が 上昇して破裂した可能性が考えられるが、原 因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故と みているため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2021/07/13)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-0925 2021/03/16 (事故発生地) 埼玉県	乾電池（アルカリ単3形） LR6BP2/4S イオンリテール（株） 使用期間：未使用	未使用の電池から液漏れした。 (製品破損)	セパレーターの挿入工程に不具合があったため、セパレーターに付着した異物が負極材と反応して水素ガスが発生し、内圧が上昇して液漏れが生じたものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2021年6月23日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて、製品の回収を行っている。 なお、2021年7月輸入分から、セパレーターの挿入工程の改善及び品質管理の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2021/07/14)
2021-1621 2021/03/26 (事故発生地) 埼玉県	乾電池（アルカリ単3形） LR6BP2/4S イオンリテール（株） 使用期間：未使用	未使用の乾電池から液漏れした。 (製品破損)	セパレーターの挿入工程に不具合があったため、セパレーターに付着した異物が負極材と反応して水素ガスが発生し、内圧が上昇して液漏れが生じたものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2021年6月23日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて、製品の回収を行っている。 なお、2021年7月輸入分から、セパレーターの挿入工程の改善及び品質管理の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2021/10/13)
2021-1622 2021/05/07 (事故発生地) 兵庫県	乾電池（アルカリ単3形） LR6BP2/4S イオンリテール（株） 使用期間：未使用	未使用の乾電池から液漏れした。 (製品破損)	セパレーターの挿入工程に不具合があったため、セパレーターに付着した異物が負極材と反応して水素ガスが発生し、内圧が上昇して液漏れが生じたものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2021年6月23日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて、製品の回収を行っている。 なお、2021年7月輸入分から、セパレーターの挿入工程の改善及び品質管理の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2021/10/13)
2021-1623 2021/05/23 (事故発生地) 長野県	乾電池（アルカリ単3形） LR6BP2/4S イオンリテール（株） 使用期間：未使用	未使用の乾電池から液漏れした。 (製品破損)	セパレーターの挿入工程に不具合があったため、セパレーターに付着した異物が負極材と反応して水素ガスが発生し、内圧が上昇して液漏れが生じたものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2021年6月23日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて、製品の回収を行っている。 なお、2021年7月輸入分から、セパレーターの挿入工程の改善及び品質管理の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2021/10/13)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-1624 2021/05/24 (事故発生地) 大阪府	乾電池（アルカリ単3形） LR6BP2/4S イオンリテール（株） 使用期間：未使用	未使用の乾電池から液漏れした。 (製品破損)	セパレーターの挿入工程に不具合があったため、セパレーターに付着した異物が負極材と反応して水素ガスが発生し、内圧が上昇して液漏れが生じたものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2021年6月23日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて、製品の回収を行っている。 なお、2021年7月輸入分から、セパレーターの挿入工程の改善及び品質管理の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2021/10/13)
2021-1625 2021/05/24 (事故発生地) 兵庫県	乾電池（アルカリ単3形） LR6BP2/4S イオンリテール（株） 使用期間：未使用	未使用の乾電池から液漏れした。 (製品破損)	セパレーターの挿入工程に不具合があったため、セパレーターに付着した異物が負極材と反応して水素ガスが発生し、内圧が上昇して液漏れが生じたものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2021年6月23日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて、製品の回収を行っている。 なお、2021年7月輸入分から、セパレーターの挿入工程の改善及び品質管理の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2021/10/13)
2021-1626 2021/06/28 (事故発生地) 千葉県	乾電池（アルカリ単3形） LR6BP2/4S イオンリテール（株） 使用期間：不 明	玩具に使用していた乾電池から液漏れした。 (拡大被害)	セパレーターの挿入工程に不具合があったため、セパレーターに付着した異物が負極材と反応して水素ガスが発生し、内圧が上昇して液漏れが生じたものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2021年6月23日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットについて、製品の回収を行っている。 なお、2021年7月輸入分から、セパレーターの挿入工程の改善及び品質管理の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2021/10/13)
2021-2287 2021/10/09 (事故発生地) 大阪府	喫煙器具（充電式、たばこカートリッジ加熱式） 使用期間：約1日	喫煙器具を使用中、口の中に軽傷を負った。 (軽傷)	事故発生時の詳細な状況が不明のため原因の特定はできなかったが、事故品に異常は認められず、通電したところ正常に動作することから、製品に起因しない事故と推定される。 (F2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2021/11/11)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2846 2021/07/13 (事故発生地) 不明	靴（サンダル） 使用期間：約2回	サンダルを履いていたところ、接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	事故品から可塑剤のマレイン酸ジブチルとフマル酸ジブチルが検出された。被害者は、医療機関で実施された成分パッチテストで両成分に対するアレルギー反応が認められたことから、可塑剤によるアレルギーが原因と推定される。 (F2)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	医療機関 (受付:2022/02/10)
2021-1629 2021/09/07 (事故発生地) 東京都	血中酸素濃度測定器（乾電池式） OMHC-CNPM001 (株) オムニ 使用期間：約1日1回	通信販売で購入した使用中の血中酸素濃度測定器から発煙した。 (製品破損)	単4形乾電池2個を装填する電池ボックスに逆装填防止機構がなく、逆装填した場合の保護回路がなかったため、乾電池2個を逆装填した際、制御回路に逆電圧が加わり、過電流が流れて異常発熱したものと推定される。なお、取扱説明書には、「乾電池は＋極向きを確認し、正しく入れる。乾電池の発熱の原因になる。」旨、記載されている。 (B1)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。なお、次の製造ロットより、逆流防止回路を搭載しているほか、ホームページでの注意喚起及び逆装填できない構造への改善を行うこととした。	消費者センター (受付:2021/10/14)
2021-1144 2021/07/26 (事故発生地) 福岡県	電子たばこ 使用期間：約20日	ネット通販で購入した喫煙器具を充電中、喫煙器具付近から異音が生じて出火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	リチウムイオン電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2021/08/24)

製品区分： 07.保健衛生用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2845 2021/04/17 (事故発生地) 愛知県	美容器具（ローラー） 使用期間：約4回	ネット通販で購入した美容器具を使用したところ、顔に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	事故品は、金属製の柄と樹脂製で表面に金属メッキが施されたローラーで構成されており、いずれもニッケルを含有していた。被害者は、医療機関で実施されたパッチテストでニッケルに対するアレルギー反応が認められたことから、ニッケルによる金属アレルギーが原因と推定される。 (F2)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	医療機関 (受付:2022/02/10)

製品区分： 08.レジャー用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2021-2519 2020/07/12 (事故発生地) 東京都	サウナストーン（セラミック製） 93035（ブランド：ファイヤーサイド（株）） （株）メトス 使用期間：約１０日	テントサウナ内で、加熱していたサウナストーンが破裂し、２名が火傷を負い、テントが溶融した。 (軽傷)	事故品は、水分を吸収すると外部に抜けにくい材料であったため、内部に水分が残っている状態で急激に加熱された際に、気化した水分の圧力により破裂したものと推定される。 (A1)	ブランド事業者は、２０２１年１月に販売を中止し、既販品については、２０２２年２月２８日付けホームページに社告を掲載するとともに、購入者にダイレクトメールを送付し、セラミックをポーラス（多孔）状にして破裂リスクの低減を図った改良品との交換を実施している。	販売事業者 (受付:2021/12/13)
2021-2520 2020/08/31 (事故発生地) 不明	サウナストーン（セラミック製） 93035（ブランド：ファイヤーサイド（株）） （株）メトス 使用期間：不 明	テントサウナ内で、加熱していたサウナストーンが破裂した。 (製品破損)	事故品は、水分を吸収すると外部に抜けにくい材料であったため、内部に水分が残っている状態で急激に加熱された際に、気化した水分の圧力により破裂したものと推定される。 (A1)	ブランド事業者は、２０２１年１月に販売を中止し、既販品については、２０２２年２月２８日付けホームページに社告を掲載するとともに、購入者にダイレクトメールを送付し、セラミックをポーラス（多孔）状にして破裂リスクの低減を図った改良品との交換を実施している。	販売事業者 (受付:2021/12/13)
2021-2521 2020/10/07 (事故発生地) 不明	サウナストーン（セラミック製） 93035（ブランド：ファイヤーサイド（株）） （株）メトス 使用期間：約５か月	テントサウナ内で、加熱していたサウナストーンが破裂した。 (製品破損)	事故品は、水分を吸収すると外部に抜けにくい材料であったため、内部に水分が残っている状態で急激に加熱された際に、気化した水分の圧力により破裂したものと推定される。 (A1)	ブランド事業者は、２０２１年１月に販売を中止し、既販品については、２０２２年２月２８日付けホームページに社告を掲載するとともに、購入者にダイレクトメールを送付し、セラミックをポーラス（多孔）状にして破裂リスクの低減を図った改良品との交換を実施している。	販売事業者 (受付:2021/12/13)
2021-2522 2020/10/20 (事故発生地) 茨城県	サウナストーン（セラミック製） 93035（ブランド：ファイヤーサイド（株）） （株）メトス 使用期間：約７か月	テントサウナ内で、加熱していたサウナストーンが破裂した。 (製品破損)	事故品は、水分を吸収すると外部に抜けにくい材料であったため、内部に水分が残っている状態で急激に加熱された際に、気化した水分の圧力により破裂したものと推定される。 (A1)	ブランド事業者は、２０２１年１月に販売を中止し、既販品については、２０２２年２月２８日付けホームページに社告を掲載するとともに、購入者にダイレクトメールを送付し、セラミックをポーラス（多孔）状にして破裂リスクの低減を図った改良品との交換を実施している。	販売事業者 (受付:2021/12/13)

製品区分： 08.レジャー用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2021-2523 2021/01/11 (事故発生地) 不明	サウナストーン（セラミック製） 93035（ブランド：ファイヤーサイド（株）） （株）メトス 使用期間：約8か月	テントサウナ内で、加熱していたサウナストーンが破裂した。 (製品破損)	事故品は、水分を吸収すると外部に抜けにくい材料であったため、内部に水分が残っている状態で急激に加熱された際に、気化した水分の圧力により破裂したものと推定される。 (A1)	ブランド事業者は、2021年1月に販売を中止し、既販品については、2022年2月28日付けホームページに社告を掲載するとともに、購入者にダイレクトメールを送付し、セラミックをポーラス（多孔）状にして破裂リスクの低減を図った改良品との交換を実施している。	販売事業者 (受付:2021/12/13)
2021-2363 2021/10/28 (事故発生地) 福岡県	小型無人機（ドローン） GR-A2 不明 使用期間：約1か月	フリーマーケットで購入した小型無人機のバッテリーを充電中、バッテリー付近から出火した。 (製品破損)	事故品に充電保護機能付き充電用USB変換ケーブルが同梱されているが、取扱説明書に注意表示及び充電方法の記載が不適切であったことから、被害者が事故品に他社製USB変換ケーブルを接続して充電したため、リチウムイオン電池セルが過充電状態となって異常発熱し、焼損したものと推定される。 (A4)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2021/11/26)

製品区分： 10.繊維製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2020-1497 2020/09/09 (事故発生地) 山形県	クッション 不明 セガサミーホールディングス (株) 使用期間：不 明	クッションに座ったところ、内部に混入していた針が出てきた。 (被害なし)	当該製品は、製造時に縫い針が混入し、出荷前の検針で発見されずに流出したものと推定される。 (A3)	輸入事業者では、当該製品を製造した工場から仕入れを停止し、2020年9月18日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び交換を行っている。	輸入事業者 (受付:2021/01/26)
2021-0830 2020/07/05 (事故発生地) 東京都	衣類（下着、男性用） 使用期間：1 回	ネット通販で購入した衣類を着用したところ、皮膚炎を発症した。 (軽傷)	被害者は、事故品及び事故品から検出された2物質（N-tert-ブチルジエタノールアミン、2,2-ジチオジピリジン）によるパッチテストで陽性反応を示したことから、当該物質との接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (F2)	輸入事業者は、個人の感受性によるものとみられる事故であるため、措置は取らなかった。	医療機関 (受付:2021/06/24)